

狛江市に生まれ、むいから民家園の囲碁サークルがきっかけでプロ棋士になり、史上最年少で新人王のタイトルを獲得、現在はテレビの囲碁講座の講師を務めるなど若手のホープとして注目を集めている大西竜平七段(21)に話を聞いた。

囲碁との出会い■5歳頃に実家の近くにあった母方の祖父の家で碁盤を見た記憶がありますが、興味を持ったのは狛江第三小学校一年生でした。他のプロの方たちより、僕は遅い方です。むいから民家園の「むいから子ども囲碁サークル」に入ってルールなどを教えてもらいました。民家園では囲碁だけでなく、庭で鬼ごっこしたり、すごく楽しかったです。初めの頃、囲碁は全然勝てませんでしたが、ある時、本当に突然強くなったんです。それがすごくうれしかったです。一、二年生の頃、詰碁の本にはまっていて、暇さえあれば見ていたためだろうと思います。祖父はアマ二段ぐらいだったのですが、二年生頃はいい勝負になり、追い付いたなとちょっとうれしくなりました。

四年生から緑星囲碁学園(尾山台教室)へ通うようになりましたが、みんな強かったです。僕は習い事が大好きで、多い時は公文、そろばん、ピアノ、スキー、水泳、サッカーに通っていましたが、緑星へ行くようになって習い事は4つくらいに減らしました。

緑星の先生に勧められて五年生で韓国の囲碁道場へ留学しましたが、その時に「これからプロを目指すんだなって思いました。一人で留学していた2年間、囲碁以外の勉強は一切しませんでした。1日10時間くらい打つんですが、あまりに囲碁だけでつらくなって、親に頼んで、息抜きのために得意だった漢字と数学のドリルを送ってもらったこともあります。六年生で一時帰国した時に少年少女囲碁大会全国大会へ出場して優勝しました。

狛江第二中学校一年生の時に日本棋院の院生になり、入段試験を初めて受けました。この時は残念ながら受かりませんでした。三年生でようやく受か

自分が楽しいと思うことを思う存分やってほしいです。

りましたが、その時は今までで一番状態が良かったので、「ここで通らなかつたら諦めよう」と思いました。とにかく、小中学生の頃は、9割が囲碁で、学校は息抜きのような感じでした。

囲碁と大学と■プロ棋士で高校へ行く人は少ないんですが、それまで、(自分の中に)きれいに囲碁しかないので高校へは行きたいと思いました。中学生の頃、同級生が話している内容が外国語みたいに聞こえるんです。



この人

囲碁七段
おおにし りゅうへい
大西 竜平さん

ただ、学校の居心地は悪くありませんでした。毎日は無理なので、通信制の高校に行くことにして、日出学園高等学校へ入学しました。

大学は行くつもりはあまりなかったんです。ただ、高校三年生だった平成28年にグーグルが開発したコンピュータプログラムのアルファ碁と韓国人棋士のイ・セドルさんが戦うという企画がありました。自分では、それなりに囲碁のことを分かっているつもりだったんですけど、アルファ碁を見た時に、本当に何もわからなくて、笑っちゃうほど、何をしてきたんだろうって感じを持ちました。その時に「視点を変えないと(アルファ碁の)あんな碁は打てない」って思って、自分の視野の狭さを知ったような気がして、何かをしなくちゃいけない、何かを変えなくちゃいけないっていう思いが広がって、それが爆発して向かった先が大学だったという感じです。先輩棋士の一力遼九段がいた早稲田大学社会科学部へ入りました。AIから見た囲碁ってというのは、今まで自分たちが知らない囲碁の部分を見せてくれたんだっていう感じですが、当時の自分にはそ

れが分からなかったです。

大学一年生では対局がある月・木曜日以外の授業をひたすら取りましたので、結構スケジュールが詰まっていたね。二、三年生の頃に社会福祉、厳密にいうと環境論みたいですけど、ボランティアの授業を取った時に興味を引かれて集中して勉強しました。コロナの頃でなくて良かったです。当時、学校へ行けてなかったら行き詰まって全然だめだったと思います。友達との話が楽しいですね。全く知らない別世界から話があるし、そもそも同年代の友達と話すことが楽しいです。ただ、就活の話には付いていけないところがありました。

尊敬する人■知らないものを知ってる人っていうのは尊敬しますね。なんか新しい視点を見せてくれる人は学校生活でも、先生とか友達とかでも一定数います。音楽に強い人とか、人として魅力的な人とか。棋士で初めてすごいと思ったのは韓国のパク・ジョンファンさんです。それと、両親には、好きなことをいっぱいやらせてもらって感謝しています。

将棋の藤井聡太五冠は、外から見るだけですが、将棋以外の話をする時の様子は人間として出来上がり過ぎている。ものが違うというか、19歳という年齢とは思えないようなのを感じます。

テレビ囲碁講座■囲碁番組のレギュラーはNHKでは初めてです。お話があった時は、僕でいいのかなと思いましたが、囲碁を知らない人が見ても、少しでも分かって腑に落ちたという部分を作れるような説明ができる人になりたいと考えています。囲碁人口はあまり増えていないので、少しでも役に立ちたいと思っています。芝野虎丸王座が世界一の人に勝ったとか、すごいことが起きてるんで、もっとたくさんの人に知って欲しいですね。

一人暮らし■お金の執着しないというか、使い道が分からないだけかもしれないんですが、初めての賞金も何も使わな

いでお金も貯金しました。大学二年生か三年生の頃、実家がある狛江市から日本棋院の近くへ引っ越して一人暮らしをしています。全部自分のお金で生活していて、必要な物には使いますが、車を買うなどといったことには興味が湧かないです。掃除や洗濯は自分でしますが、自炊はできていないです。

Shop & Service Guide ...10

いらっしゃいませ

スタジオマーリエ

猪駒通りにあるスタジオマーリエは、アジアやハワイ、中南米を中心とした海外の小物やインテリア、衣料品、調理器具、健康食品などを扱う輸入雑貨店で、夢のある健康で快適な生活を送るためのグッズや食品の販売に力を入れている。

同店は、マンションの

リフォームや管理を行う建築会社(株)アメニティライフの役員でインテリアデザイナーとコーディネーターを兼務する坂本季栄子さんが、住宅のリフォームなどに役立つようアジア産のランプや藤製品などインテリア雑貨に目を付けたのがきっかけ。平成12年に輸入代理

多彩な海外の小物やインテリア ブレスレットや味噌作りも指導



多彩な小物やインテリア、衣料品が並び店内

☎5438-8805 猪方3-36-3 営業時間=午後1時~6時不定休

いでお金も貯金しました。大学二年生か三年生の頃、実家がある狛江市から日本棋院の近くへ引っ越して一人暮らしをしています。全部自分のお金で生活していて、必要な物には使いますが、車を買うなどといったことには興味が湧かないです。掃除や洗濯は自分でしますが、自炊はできていないです。

狛江の子どもたちへ■狛江で好きな所は囲碁サークルがあったむいから民家園のほか、幼児の頃通ったみずほ幼稚園、三小も好きです。多摩川も散歩とかフリスビーをしによく行きました。

僕が話せることではありませんが、強いて言うなら、子どもたちには、自分が楽しいと思うことを思う存分やっ



エケコ人形を手にした坂本さん

店の勧めで同社の隣に同店をオープン。26年にハワイ語で穏やか・癒しの意味を持つ「マーリエ」という単語を使った現在の店名に変更した。

店内にはおしゃれで個性的な商品がぎっしりと並んでおり、アクセサリー、季節の婦人服、スカーフ、袋物などのコーナーに分かれている。

開運グッズの種類が多いのも特色で、アジアやハワイなどのラッキーアイテムを扱っている。なかでも、現地以外で販売しているところが少ない南米ペルーの「エケコ人形」が人気で、ネットでの注文も多いという。

29年と30年に狛江市商工会が主催した商店主などが商品知識や専門的な技術を教える「まちゼミ」に参

加、水晶などのパワーストーンをはじめ好みの色や石を使ったオリジナルブレスレット作りを指導した。この講習は受講者に人気で、要望に応じて現在も予約制で続けており、店内で対面で教えている。

プロポリスやコラーゲン、青汁、天然だし、黒酢など主に日本製の健康食品も扱っている。最近では「発酵食品で健康づくりを」と市内の公共施設などの会場で、国内産の大豆を使った無添加味噌作りを予約制で定期的に催しており、好評だという。

また、坂本さんは、市内の商店と市民が参加して毎月1回、市役所前市民ひろばで開かれるフリーマーケット「こまえ楽市」の事務局も務めている。

坂本さんはリフォーム、雑貨販売、味噌作りなど多岐にわたる仕事を手がけているが、「たくさんの人が暮らしを豊かにして健康で快適な生活を送れるよう、お役に立てれば」と話している。

目黒日本大学中学校・高等学校)を経て早稲田大学社会科学部四年在学中。日本棋院東京本院所属。23年に文部科学大臣杯少年少女囲碁大会全国大会優勝。27年に入段、28年二段。同年に新人王戦に史上最年少で優勝し初タイトルを獲得。初出場での優勝は史上初。棋道賞新人賞、勝率第1位賞も受賞。29年三段。第3回イペロジャパン杯優勝。31年四段。令和2年五段。本因坊戦リーグ入りし、七段に昇段。囲碁ナショナルチーム登録選手。3年12月からNHK囲碁フォーカス講座の講師を務める。スポーツは卓球、テニス。著書に『先を読む力 大西竜平の囲碁』(マイナビ出版)